

和歌山

あなたと

県

をつなぐ広報紙

# 県民の友

1 月号

No.953  
平成30年[2018]



県政最前線

もう一度  
働きたい  
あなたを全力で応援

# 年頭のご挨拶



和歌山県知事  
仁坂 吉伸

新年明けましておめでとうございます。謹んで県民の皆さんに新春のお慶びを申し上げます。昨年、和歌山の再上昇に繋がる一年でありました。春には待望の京奈和自動車道の県内区間に加え、第二阪和国道が全線開通するなど交通ネットワークが強化され、「チャンスの道」が延伸することとなりました。

また、観光客総数、外国人宿泊客数ともに県史上最高記録を達成しました。そして、日本遺産「絶景の宝庫 和歌の浦」と「最初の一滴」醤油醸造の発祥の地「紀州湯浅」のW認定や、まちなか再生に結びつく3大学の開学準備の進展、紀伊半島が世界的旅行ガイドブック「ロンリープラネット」の選ぶ旅行先ベスト5入りの快挙など明るい話題が続きました。

一方で、台風21号による災害に見舞われた年でもありました。亡くなられた方のご冥福をお祈りいたしますとともに、被害に遭われた方々に心よりお見舞い申し上げます。平成30年度には全面的な復旧を果たし、元の生活を早期に取り戻せるよう全力で取り組みます。引き続き、大規模自然災害への防災・減災対策を強力に推進して県民の命を守ります。

今年、昨年策定した長期総合計画を軸に、県民みんなが活躍できる「元氣な和歌山」の実現に向けた取り組みを強化します。そのためにも、多くの県民・企業等と一緒にスタートさせた結婚・子育てや女性の活躍を応援する企業同盟、本県独自の再就職就活サイクルの構築など、本県の社会構造を変革させるための大きな仕掛けを着実に軌道に乗せ、進むべき将来像への道筋をより確かなものにしていきます。

和歌山県は、ポテンシャルが高く底力があります。郷土に自信と誇りを持つよう、県政のさらなる発展に弛まず頑張つてまいります。

新しい年が輝かしい年となりますことをお祈り申し上げ、年頭のご挨拶いたします。



和歌山県議会議長  
尾崎 太郎

あけましておめでとうございます。

県民の皆様には、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。日頃より議会活動に、温かいご支援とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、昨年は熊野那智大社御創建1700年の節目にあたる大切な年でした。皆様ご存じの通り、熊野那智大社を含む熊野三山とも関係の深い八咫鳥は「古事記」や「日本書紀」にも登場しており、悠久の時を刻む和歌山県の歴史を示す象徴的な出来事でありました。本年はこの歴史の中で連続と受け継がれた文化、伝統、技術を世界に向けて今まで以上に発信する年にしていかなければなりません。

昨年末には日本貿易振興機構（JETRO）の和歌山貿易情報センターが設置されるなど、海外に向けた情報発信体制が整いつつあります。これを追い風としてより一層、本県の農林水産物の輸出促進、地場産品・伝統工芸品の海外販路開拓、外国企業誘致や観光資源の情報発信などを推進し、「和歌山から世界へ、世界から和歌山へ」となるよう、県民の皆様と共に歩んで行く所存でございます。一方で、10月の台風21号の影響による記録的な大雨により、紀北地域を中心に土砂災害が発生しました。改めて亡くなられた方のご冥福をお祈りするとともに、被害に遭われた方々に心よりお見舞いを申し上げます。

紀伊半島大水害の教訓を踏まえ、災害に強いまちづくりを目指すなかで毎年のように発生する災害に対し、改めて自然の持つ大きな力への畏怖の念とともに、一層の強固な防災対策、復旧体制の構築の必要性を痛感するものであります。皆様の生命・財産をお守りすることが我々県議会の重要な責務であり、本年も引き続き災害に強いまちづくりに積極的に取り組んでまいります。

この一年が県民の皆様にとってよりよい年となりますよう心からお祈り申し上げます、新春のご挨拶いたします。





新卒の方には、「企業説明会の開始↓選考↓内定↓採用」といったサイクルがありますが、再就職の方にはこのようなサイクルがありません。そこで再就職を希望する方にも、「新卒のようなサイクルを和歌山で作ってしまおう」と構築したのが、第二の就活サイクル「和歌山県就活サイクル」です。この就活サイクルでは、10月から再就職希望者に対する求人情報を公開し、2月を就活強化月間と定め合同企業説明会を開催し、4月の就職をめざします。

## 和歌山県就活サイクル

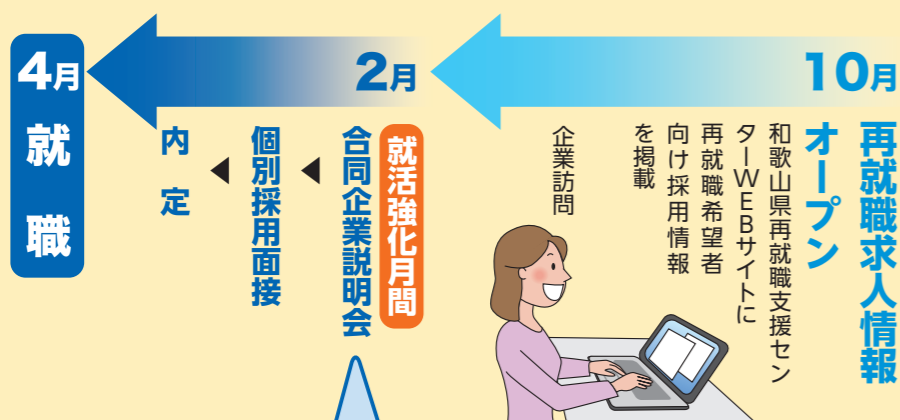
# 全国初 第二の就活サイクル 始動

県政最前線

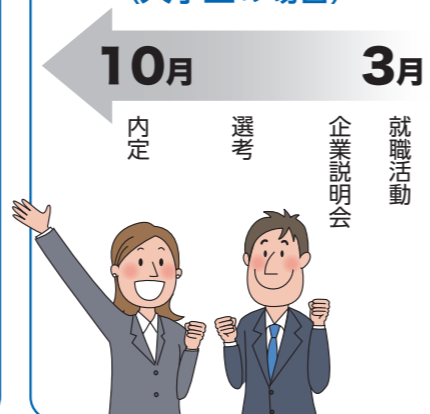
# もう一度働きたい あなたを全力で応援

けんちょうろうどうせいさくか  
問 県庁労働政策課 ☎073-441-2805

## 和歌山県就活サイクル



## 新卒者就活サイクル (大学生の場合)



出生率の低下や若者の県外流出による人口減少に伴い、労働力人口が減少する一方で、出産や定年などを理由に一度離職したけれどもう一度働きたいと意欲ある方がいます。

しかしながら、一度離職した人が再就職をすることは大変なことです。

こうした状況を踏まえ、県では、結婚・出産を理由に一度離職した女性や定年退職した方の再就職、都会で働く県内出身者のUターン就職を支援するため、県独自の「和歌山県就活サイクル」を構築しました。

また、再就職やUターン就職を希望する方を側面から支援する「和歌山県再就職支援センター」を開設し、県内で再就職できる環境を整えることで、働きたい意欲ある方が働ける社会をめざします。

## 合同企業説明会

7月のキックオフイベントから周知を続けてきた就活サイクルプロジェクトですが、いよいよ平成30年2月に、参画企業と再就職希望者との合同企業説明会を開催します。

●和歌山市 (和歌山ビッグ愛)  
日時: 2月14日(水) 午後から

参加企業  
100社予定

●田辺市 (紀南文化会館)  
日時: 2月16日(金) 午後から

参加企業  
30社予定

●橋本市 (橋本商工会館)  
日時: 2月20日(火) 午後から

参加企業  
30社予定

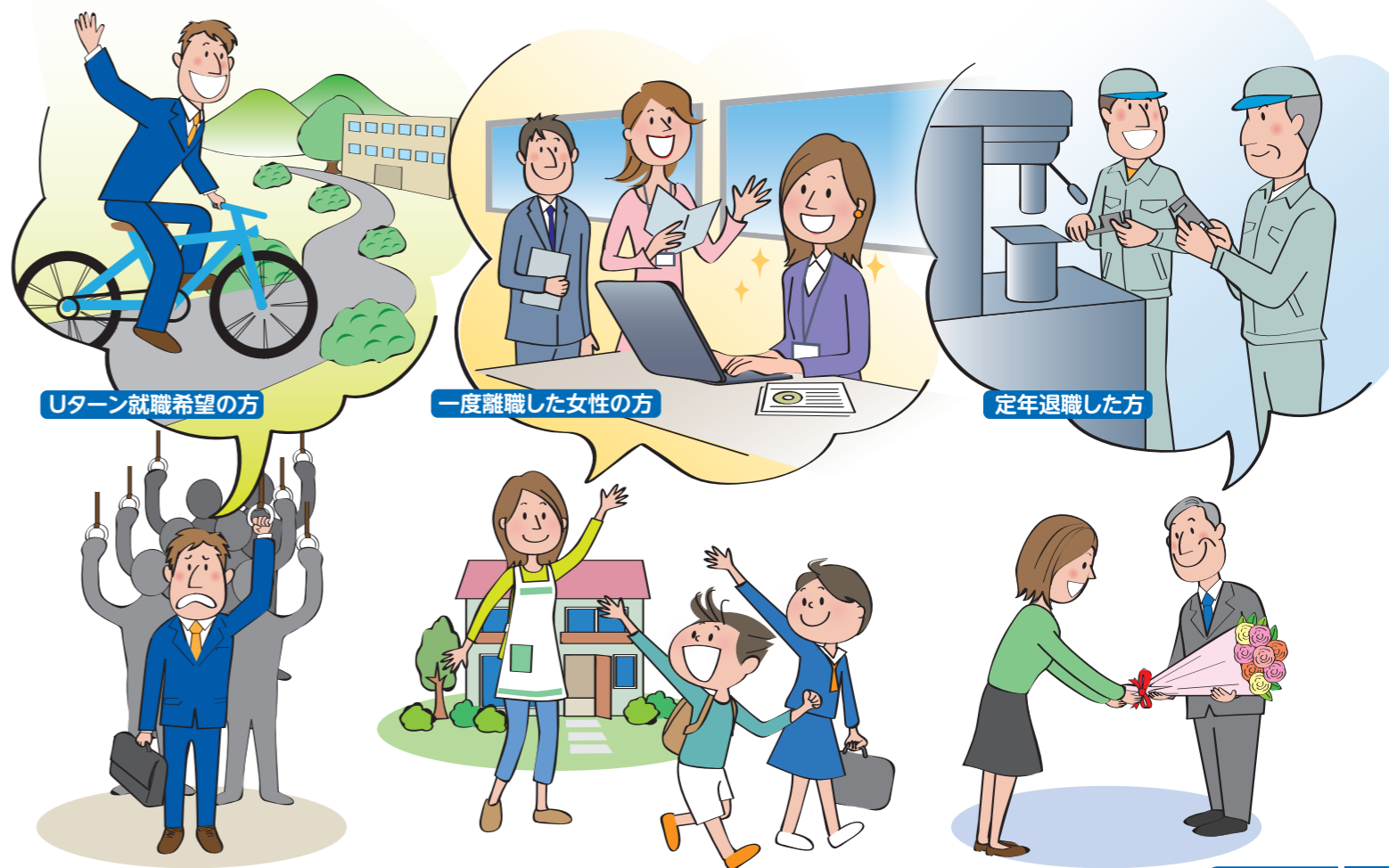
問: 和歌山県再就職支援センター ☎073-421-8080  
※参加を希望される方は、事前に連絡してください。  
詳細情報をお届けします。

## インタビュー



就活サイクル 参画企業  
株式会社 ヤマサ脇口水産  
代表取締役 脇口幸太郎さん

大学進学を希望する学生が増える中、県外に進学し、県外で就職したけれど、やっぱり地元で働きたいという方もいます。例えば販売などで働いた経験のある方はさらなる販売促進をめざすわたしたちにとって、即戦力となる人材になります。再就職の方に企業の情報を発信したり、一斉に説明会を開催するといった就活サイクルは、再就職を希望される方にも、採用する側にも、便利な制度だと思います。2月に開催される合同説明会では、多くの方と面談させていただき、人材の確保につなげられたらと思います。



# わかやま元気シニア生きがいバンク

## 高齢者の社会参加活動を推進します

「わかやま元気シニア生きがいバンク」は、社会参加を希望する高齢者の方と、意欲のある高齢者を活用したい団体・企業などをつなぐ仕組みです。高齢者の方が豊富な経験や技能を活かし、活躍の場を広げる取り組みを推進します。

☎ 県庁長寿社会課高齢者生活支援室 ☎073-441-2522

**意欲のある高齢者**  
おおむね60歳以上の県内在住者

**ご登録ください!**

- ①福祉・介護
- ②スポーツ・健康づくり
- ③学習・教養 ④観光・交流
- ⑤パソコン・情報通信 ⑥趣味
- ⑦農業・園芸 ⑧環境 ⑨その他

など、活動ができる方を広く募集しています。

①登録

### わかやま 元気シニア 生きがいバンク

和歌山県  
社会福祉協議会  
☎073-435-5214

希望する活動分野、  
活動内容、自己PR  
などを登録

②WEBで  
情報公開

④活動先紹介

⑤直接依頼先へ

①登録

### 地域・NPO・団体・学校・ 企業など

ボランティア、NPO活動  
臨時的業務など

**ご活用ください!**

- 社会福祉施設・事業所  
例：施設利用者の文化活動
- サークル活動団体、企業  
例：健康づくり、ものづくり講師
- 市町村、市町村社会福祉協議会  
例：高齢者サロンの指導、  
児童の学習支援  
など、活用依頼をお待ちしています。

③活用依頼

## 新たなワークスタイル「テレワーク」

「テレワーク」とは「tele(離れた場所で)」と「work(仕事をする)」の単語を組み合わせた、時間や場所にとらわれない柔軟な働き方のことで、県ではテレワークによる就労を応援しています。

### わかやまテレワークフェア(交流会)開催

テレワークに興味があるけれど、「仕事ってどうやって選ぶの。どんなことに気をつけるの…」フェアでは、そんな疑問を先輩ワーカーに気軽に質問でき、アドバイスを受けられます。この機会に色んなワーカーと交流し、あなたのライフスタイルに合った働き方を見つけませんか。子育てママやシニアの方など、どなたでもぜひご参加ください！(事前申込要)

- 田辺会場 日時：2月2日(金) 10:00~12:00  
場所：情報交流センター Big・U(田辺市)
- 橋本会場 日時：2月8日(木) 13:00~15:00  
場所：伊都振興局(橋本市)
- 和歌山会場 日時：2月9日(金) 10:00~12:00  
場所：プラザホープ(和歌山市)

☎ 県庁労働政策課 ☎073-441-2793

## 高度な技術・技能を習得

### 産業技術専門学院

和歌山市と田辺市に県が設置した公共職業能力開発校です。ものづくりなどに関する高度な技術・技能を習得することができます。実技訓練を重視したカリキュラムとなっており、実際に自分の手で触り、自分で考えながら技術・技能の習得をめざします。

和歌山産業技術専門学院 ☎073-477-1253

学 科	訓練期間	定員
自動車工学科	2年	25名
理容科	2年	15名
メカトロニクス・CAD科	2年	15名
建築工学科	1年	15名
デザイン木工科	1年	15名
総合実務科	1年	20名



建築工学科・実技訓練

田辺産業技術専門学院 ☎0739-22-2259

学 科	訓練期間	定員
自動車工学科	2年	15名
観光ビジネス科	1年	20名
平成30年度 新設 情報システム科	2年	10名



自動車工学科・実技訓練

※訓練は情報交流センター Big・Uで行います

## 再就職支援内容

ご利用は無料

- 就活サイクル参画企業情報・採用情報提供
- 合同企業説明会の情報提供
- 再就職やUターン就職についての相談
- キャリアコンサルタントによる相談・適職診断
- 仕事と子育て、ワークライフバランス等の相談
- 自己分析情報収集・書類添削・面接トレーニング
- 再就職に関するセミナー開催

県では、再就職支援のワンストップ窓口として、平成29年7月に和歌山県再就職支援センターを開設しました。キャリアコンサルタントなど専門相談員による相談対応、セミナーや交流会を開催するなど、働きたいあなたをとおん応援します。結婚や出産を理由に離職した女性、定年退職した方、Uターン就職を希望する方は、ぜひ再就職支援センターへご相談いただき、再就職に一歩踏み出してください。

また、都会で働いているご家族やお知り合いに県内での再就職を応援する情報を届けて欲しい方も、ぜひご連絡ください。

随時開催

### 再就職 支援セミナー

女性・シニア・Uターンの再就職をめざす方を支援するセミナーを開催します。



毎月第1・第3月曜日

### 保活(保育園活動) 相談会

働きながら子育てをしたい方、就活の前に保活が必要な方などの相談窓口です。

毎月第1月曜日

### 就活・保活(保育園活動) 交流会

就活・保活など同じ課題をもった方々との交流会や情報交換会です。

【保活とは】働きながら子育てをしたいパパやママが、子供を保育園に入れるために行う活動を「保育園活動=保活」といいます。



情報検索PCやキッズコーナーも

## 再就職を応援します!

再就職支援センターでは、結婚や出産で離職した女性・定年退職した方・Uターン就職希望者に就活サイクル参画企業情報・採用情報などを発信しています。

情報提供を希望される方は、WEBサイトからも申込みができ、登録されると再就職に関する情報をお届けします。

和歌山県再就職支援センター 🔍



はたら  
働きたいあなたを  
おうえん  
とことん応援!!

## 和歌山県再就職 支援センター

和歌山市本町1丁目22番地  
Wajima本町ビル3階  
☎073-421-8080  
利用時間 9:30~18:00  
(毎週火曜日・祝日・年末年始を除く)

自然の中で心はくぐり  
体験がいっぱい!

せいしやうねん いえ  
**青少年の家**

しらさき せいしやうねん いえ  
**白崎青少年の家**  
〒649-1123 由良町大引961-1  
☎0738-65-2351 FAX0738-65-2352

まつり  
**すいせん祭**  
ピザ作り・陶芸・クラフト・科学・古  
代・親子ヨガ体験など  
時:1月28日(日)  
10:00~15:00

しおのみさきせいしやうねん いえ  
**潮岬青少年の家**  
〒649-3502 串本町潮岬669  
☎0735-62-6045 FAX0735-62-0182

はるまつ  
**おもしろらんど「春祭り」  
ボランティア**  
2月25日に開催する祭りのボラン  
ティアを募集  
対・定:中学生以上 若干名 **先着順**  
申:1月27日から

※申し込みには、参加者全員の住所、氏名、  
年齢(学年)、電話番号などが必要です。  
Eメール、FAXで申し込まれた場合は  
電話で確認してください。

〇〇青少年の家

ざいたくいりやう みとり かん こうえんかい  
**在宅医療・看取りに関する講演会**  
講師:石賀丈士氏(いしが在宅ケア  
クリニック理事長)  
時:2月11日(祝)14:00~15:30  
場:JAビル(和歌山市)  
定:400人 **先着順**  
申・問:FAX、Eメールで氏名、電話  
(FAX)番号、メールアドレスを1月19日  
までに県庁医務課 FAX073-424-0425  
☐ e0501001@pref.wakayama.lg.jp  
**WEB**

かんこうちやう  
**ヤフー!官公庁オークションで  
県有地を売却します**  
ヤフーのWEBサイトから参加仮申  
込をしてください。  
入札参加仮申込期間:1月15日13:00~  
2月2日14:00  
入札期間:2月19日13:00~26日13:00  
※締切後開札  
問:県庁管財課  
ヤフー!官公庁オークション 和歌山県

がつ かいし しょくぎやうくんれんじゆこうせい  
**3月開始の職業訓練受講生**  
就職に有利な専門知識や技能を修得  
科目:①パソコン基礎科②ビル管理  
技術科③パソコン・簿記事務科  
場:①和歌山市・橋本市②和歌山市  
③田辺市・新宮市  
申・問:ハローワーク(申込締切日あり)  
※詳しくはWEBサイトを要確認  
和歌山労働局 職業訓練

けんちやうかくしやうがいはじやうほう  
**県聴覚障害者情報センター  
からのお知らせ**

①要約筆記養成講座(手書きコース)  
時:2月1日~5月24日の木曜(全12回)  
場:田辺市民総合センター  
対:要約筆記の学習が初めての方  
定・費:15人 **抽選** 3,400円  
申:郵送、電話、FAX、Eメールで住  
所、氏名、年齢、性別、電話(FAX)  
番号を1月18日までに問合先  
②聴覚障害者文化教室  
キャンドルフォルダー作り  
時:2月3日(土)13:30~15:30  
場:和歌山ビッグ愛(和歌山市)  
対:県内在住の聴覚障害者の方  
定・費:20人 **抽選** 3,200円  
申:郵送、FAX、Eメールで所定の申  
込書(申込先、WEBサイトで配布)  
を1月13日までに問合先  
※手話通訳・要約筆記は要予約  
①②共通  
問:県聴覚障害者情報センター  
〒640-8319和歌山市手平2-1-2  
☎073-421-6311 FAX073-421-6411  
☐ w-mikan@nifty.com  
和歌山県聴覚障害者情報センター

だい かいけんてん  
**第71回県展**  
①表彰式とコンサート  
時:1月13日(土)  
(1)表彰式11:00~  
(2)コンサート14:00~15:00  
場:県立近代美術館(和歌山市)  
定:(2)は100人 **先着順**  
②アートワークショップ「書」  
時:1月14日(日)14:00~  
場:県民文化会館(和歌山市)  
対・定:小・中学生 20人程度 **先着順**

①②共通  
申・問:郵送、FAX、  
Eメールで住所、氏  
名、電話番号、①は  
希望枚数(1人4枚ま  
で)、②は年齢、保護  
者氏名を県庁文化  
学術課 FAX073-436-7767  
☐ e0221003@pref.wakayama.lg.jp  
**WEB**

けんしやうひせいかつ  
**県消費生活センターからの  
お知らせ**

①生活教養講座  
今話題の生活情報や災害に備える  
知識など幅広く学べる講座  
時:2月7~28日の水曜(全4回)  
いずれも13:30~15:00  
場:西牟婁振興局(田辺市)  
定:各40人 **先着順**  
申:郵送、電話、FAXで住所、氏名、  
電話番号を1月19日までに問合先  
②「消費生活サポーター」養成講座  
地域での啓発活動ボランティアを募集  
時:(1)2月20日(火)(2)23日(金)  
(3)26日(月) いずれも10:00~16:30  
場:(1)西牟婁振興局(田辺市)  
(2)那賀振興局(岩出市)  
(3)和歌山ビッグ愛(和歌山市)  
対:県内在住で20歳以上の方  
定:各40人 **先着順**  
申:郵送、FAXで所定の申込書(WEB  
サイトで配布)を2月13日までに問合先  
①②共通  
問:県消費生活センター  
〒640-8319和歌山市手平2-1-2  
和歌山ビッグ愛8階  
☎073-433-1551 FAX073-433-3904  
和歌山県消費生活センター

わかやまけん へいせい ねんたいふうだい ごう さいがいぎんきん うけつけ  
**和歌山県平成29年台風第21号災害義援金の受付**  
被災者を支援するため、県では義援金を1月31日まで受け付けています。  
【義援金振込先】  
①紀陽銀行県庁支店  
口座番号:(普)410152  
②ゆうちょ銀行  
口座番号:00920-1-276103  
③きのくに信用金庫 本店  
口座番号:(普)2652614  
④和歌山県信用農業協同組合連合会本所  
口座番号:(普)6418  
①~④共通  
口座名義:和歌山県平成29年台風第  
21号災害義援金  
問:県庁福祉保健総務課、県庁会計課  
**WEB**

だんじよきやうどうさんかく  
**みんなに男女共同参画**  
①ヒューマンライブラリーわかやま  
本にみたてた語り手が多様な生き  
方について話す  
時:1月21日(日)13:30~15:30  
場:りいぶる(和歌山市)  
問:和歌山eかんぱにい  
☎080-4645-2424  
☐ ecompany821@gmail.com  
②セクシャルマイノリティきそきそ講座  
時:2月10日(土)14:00~16:00  
場:りいぶる(和歌山市)  
問:チーム紀伊水道  
☎080-7950-2031  
☐ kii.suidoh@gmail.com  
③古民家noおんがくフェス  
時:2月12日(振休)10:00~11:30  
場:MusicHouseねいろ(御坊市)  
問:古民家noおんがく部  
☎080-6169-3835  
☐ community.of.kominka@gmail.com  
①~③共通  
申:電話、Eメールで氏名、電話番号  
を(①一時保育希望者は1月11日ま  
でに)問合先  
和歌山県男女共同参画センター

おやこ い  
**親子でコンサートに行こう!!  
~0歳からのコンサート~**  
時:2月4日(日)①13:00~②15:30~  
場:県民文化会館(和歌山市)  
定:各328人 **先着順**  
費:3歳以上 1,500円(全席指定)  
申・問:電話、インターネットで(一時  
保育[有料]希望者は8日前までに)会場  
☎073-436-1331  
※各プレイガイドでも発売  
和歌山県民文化会館

わかやまはんしゆとくがわげぼしよ  
ぶんかざいほぜん  
**「和歌山藩主徳川家墓所」  
文化財保全ボランティア**  
紀州徳川家墓所清掃活動と講座開催  
時:①講座2月18日(日)13:30~15:00  
②清掃3月4日(日)9:00~(2時間程度)  
場:①和歌山ビッグ愛(和歌山市)  
②長保寺(海南市)  
対:②小学生以下は保護者同伴  
申・問:郵送、FAX、Eメールで所定  
の申込書(申込先、WEBサイトで配  
布)を海草振興局総務県民課  
FAX073-423-9269  
☐ e1301111@pref.wakayama.lg.jp  
**WEB**

とうごうがた アイアール  
**統合型リゾート(IR)シンポジウム**  
講演、パネルディスカッションなど  
時:1月15日(月)14:00~17:00  
場:県民文化会館(和歌山市)  
定:300人 **先着順**  
申・問:ハガキ、電話、FAX、Eメール  
で氏名、電話番号を1月11日までに  
県庁企画総務課 FAX073-422-1812  
☐ e0201001@pref.wakayama.lg.jp  
**WEB**

ろうどう  
**労働セミナー**  
労働関係法や労務管理などについ  
ての専門家による講演  
時:①1月25日②2月1日  
いずれも木曜13:30~16:00  
場:①情報交流センターBig-U(田辺市)  
②プラザホープ(和歌山市)  
定:①100人②200人 **先着順**  
申・問:郵送、FAXで所定の申込書  
(申込先、WEBサイトで配布)を1  
月19日までに県庁労働政策課  
FAX073-422-5004 **WEB**



参加者募集・イベント案内など  
**県庁・県教育庁**  
☎073-432-4111(代表)  
〒640-8585 〇〇〇課あて  
(県庁の住所記入不要)  
和歌山県のWEBサイトは  
<http://www.pref.wakayama.lg.jp/>

**各振興局代表電話**  
海草 県庁代表と同じ  
健康福祉部 ☎073-482-0600  
建設部 ☎073-423-3281  
那賀 ☎0736-63-0100  
伊都 ☎0736-34-1700  
健康福祉部 ☎0736-42-3210  
有田 ☎0737-63-4111  
日高 ☎0738-22-3111  
健康福祉部 ☎0738-22-3481  
西牟婁 ☎0739-22-1200  
東牟婁 ☎0735-22-8551  
健康福祉部 ☎0735-72-0525  
串本支所  
串本建設部 ☎0735-62-0755

時…期日・時間 場…場所・会場  
対…対象・資格 定…定員 費…費用  
申…申込・応募方法 問…問合せ  
☐…Eメール **WEB**…県ウェブサイトでも掲載  
🔍…ウェブサイトを検索  
\*は県庁の敷地内にはありません

へいせい ねんど けんしよくひん  
**平成30年度県食品  
ひょうじ  
表示ウォッチャー**  
不適正な食品表示があった場合に  
県へ報告していただける方を募集  
対:県が実施する研修を受講できる  
県内在住で20歳以上の方  
定:30人 **選考**  
申・問:郵送、FAX、Eメールで住所、  
氏名(ふりがな)、年齢、性別、電話  
(FAX)番号、メールアドレスを1月  
31日までに県庁食品・生活衛生課  
FAX073-432-1952  
☐ e0316001@pref.wakayama.lg.jp  
**WEB**

# 試験

しけん

## 県立こころの医療センター看護師

時:1月25日(木) ※面接2月14日(水)  
場:県民文化会館(和歌山市)  
採用予定人数:4人程度  
受験資格:昭和53年4月2日以降生まれの有資格者または取得見込者  
申込書配布:申込先、県庁医務課、WEBサイトなど  
申・問:郵送で1月4~16日に県立こころの医療センター  
〒643-0811有田川町庄31  
☎0737-52-3221 [WEB](#)

## 測量士・測量士補

時・場:5月20日(日) 大阪府など  
願書配布:県庁技術調査課、振興局建設部  
申・問:1月5~29日に国土地理院  
☎029-864-8214  
[国土地理院](#)  
※詳しくは要問合せ

## 県職員採用説明会

県職員採用I種(大学卒業程度)試験・資格免許職採用試験の概要、業務説明、フリートーク、職場見学  
時:3月1日(木) 13:00~17:00  
場:\*県自治会館(和歌山市)  
定:200人 [先着順](#)  
※家族や次年度以降受験を検討している方も参加可  
申・問:原則としてインターネットで(郵送の場合は往復ハガキに住所、氏名、年齢、電話番号、志望職種、職場見学希望の有無を)2月9日までに県人事委員会事務局 [WEB](#)

## 市町村立小・中学校、県立学校の補充講師など

時:随時受付  
試験区分:講師、事務職員、栄養士  
応募資格:それぞれに必要な資格・免許を有する方  
願書配布:WEBサイト  
申・問:郵送、持参で県教育庁学校人事課 [WEB](#)

## 特定公共賃貸住宅入居者 ~中堅所得者層向け~

申込用紙配布:2月1~9日  
9:00~17:00(土日除く)  
配布場所:問合先  
【和歌山市】城北2戸・城北(事故住宅)1戸(3LDK72,000円)  
問:県住宅供給公社 ☎073-425-6888

## 県営住宅入居者

申込用紙配布:2月1~9日  
9:00~17:00(土日除く)  
配布場所:県住宅供給公社、振興局建設部(海草除く)など  
【和歌山市】川永2号棟(新築)(\*)60戸/川永1号棟(シルバーハウジング)(\*)・川永1号棟(事故住宅)(\*)・川永23号棟(肢体障害者向・事故住宅)(\*)・今福第一(\*)・今福第二(\*)・千旦10号棟(\*)・栄谷・三葛・西浜(\*)各1戸/千旦1~9号棟・西脇グリーン・紀伊(\*)各2戸  
【岩出市】鴨沼2~5号棟1戸  
【紀の川市】長山2戸  
【紀美野町】野上・小畑(事故住宅)各1戸/小畑2戸  
【有田市】港・糸我各2戸  
【有田川町】吉原1戸/徳田2戸  
問:県住宅供給公社 ☎073-425-6888

【御坊市】下富安(視覚障害者向)1戸  
問:日高振興局建設部 総務調整課 ☎0738-24-2908  
【串本町】出雲1戸  
【すさみ町】すさみ1戸  
問:東牟婁振興局串本建設部 総務用地課 ☎0735-62-0755

※(\*)はバリアフリー化された住戸  
※上記は予定であり、確定は2月1日詳しくは要問合せ



## 県立橋本体育館からのお知らせ

①キッズバトン教室  
時:1月11日~3月15日の木曜(全10回) 16:30~17:30  
対・定:4歳~小学1年生 20人 [先着順](#)  
費:5,140円  
②バレエ・エクササイズ教室  
時:1月12・26日、2月9・23日、3月9・23日の金曜(全6回) 10:30~12:00  
対・定:18歳以上 20人 [先着順](#)  
費:4,110円  
①②共通  
場:県立橋本体育館(橋本市)  
申・問:申込書(申込先で配布)を会場橋本市北馬場455 ☎0736-32-9660  
[和歌山県立橋本体育館](#)  
※②一時保育(有料)は要予約

## 精神保健福祉専門研修会

テーマ:①依存症の問題と解決  
②社会参加とアート活動~コミュニティアートの実践より~  
時:①1月25日(木) 13:30~14:30  
②29日(月) 13:30~15:00  
場:和歌山ビッグ愛(和歌山市)  
対:精神保健福祉従事者、興味や関心のある方  
定:①45人②90人 [先着順](#)  
申・問:FAXで所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を①1月19日②26日までに県精神保健福祉センター ☎073-435-5194 FAX073-435-5193  
[WEB](#)  
※手話通訳・要約筆記は要予約

## 被災宅地危険度判定士養成講習会

地震などによる二次災害防止のための危険度を判定する技術者を養成  
時:①2月2日②9日  
いずれも金曜 13:30~16:30  
場:①県民文化会館(和歌山市)  
②情報交流センター Big・U(田辺市)  
対:2級施工管理技士(土木・建築・造園)など  
定:①50人②30人 [先着順](#)  
申・問:郵送、FAXで所定の申込書(申込先、振興局建設部、市町村、WEBサイトで配布)を1月24日までに県庁都市政策課  
FAX073-441-3232 [WEB](#)

## 県観光キャンペーンスタッフ 「きのくにフレンズ」

メディアなどへの対応や観光キャンペーンでPR  
面接審査:2月3日(土)  
県民文化会館(和歌山市)  
委嘱期間:4月1日から1年間  
対・定:県内在住または県出身の18歳以上(平成30年3月31日現在、高校生不可)で行動的な方など3人  
申・問:郵送、持参で履歴書を1月26日までに県観光連盟(県庁観光振興課内) ☎073-422-4631



## データ活用シンポジウム

講演、県データ活用コンペティション最終審査会・表彰式など  
時:2月10日(土) 13:00~17:45  
場:県民文化会館(和歌山市)  
定:300人 [先着順](#)  
申・問:郵送、FAX、Eメールで所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を1月26日までに県庁企画総務課 FAX073-422-1812  
☎e0201001@pref.wakayama.lg.jp  
[WEB](#)  
※手話通訳・要約筆記は要予約

## 喜の国いきいき健康長寿祭 ふれあいボウリング交流大会

時:3月7日(水) 12:45~15:50  
場:J-Bowl御坊店(御坊市)  
対:県内在住で昭和34年4月1日以前生まれの方  
定・費:88人 [先着順](#) 500円※貸靴代別  
申・問:郵送、FAXで所定の申込書(申込先で配布)を1月25日~2月15日に県社会福祉協議会いきいき長寿社会センター 〒640-8545和歌山市手平2-1-2 和歌山ビッグ愛7階  
☎073-435-5214 FAX073-435-5221  
[和歌山県社会福祉協議会](#)  
※手話通訳・要約筆記は要予約

## 和歌山で就職しよう!

①大阪セミナー  
時:1月14日(日) 10:30~15:00  
場:エルおおさか(大阪市)  
対:県内就職希望の大学生など  
定:50人 [先着順](#)  
申・問:電話で住所、氏名、電話番号をジョブカフェわかやま ☎073-402-5757  
[ジョブカフェわかやま](#)  
②県内企業就職面談会  
時・場:(1)1月13日(土) 13:00~15:30 紀南文化会館(田辺市)  
(2)15日(月) 13:00~16:00 和歌山ビッグ愛(和歌山市)  
対:平成30年3月卒業見込みの大学・短大・高専・専門・高校生、一般求職者  
問:県庁労働政策課  
[UI和歌山就職ガイド](#)  
※手話通訳は要予約

## 病気の子とその家族の学習会

テーマ:「NICUから在宅へ」-在宅呼吸ケアを持って帰る児への対応-  
時:1月27日(土) 13:30~15:30  
場:県立医大生涯研修センター(和歌山市)  
対:新生児医療に関心のある方  
定:40人 [先着順](#)  
申・問:電話、FAXで氏名、電話番号、一時保育の有無を1月16日までに県難病の子とも家族会事務局 ☎073-445-0520 FAX073-445-0603  
※手話通訳・要約筆記は要予約

## クラウドファンディング活用セミナー・個別相談会

講師:富澤由佳氏(READYFOR(株) 地方創生事業部マネージャー)  
時:1月29日(月) 14:00~16:30  
場:西牟婁振興局(田辺市)  
対・定:県内の中小企業者など 30人 [先着順](#) (個別相談は3人)  
申・問:郵送、FAX、Eメールで所定の申込書(申込先、振興局企画産業課、WEBサイトで配布)を1月19日までに県庁商工振興課 FAX073-422-1529  
☎e0603001@pref.wakayama.lg.jp  
[WEB](#)

## 「くじらの海、くじらの町」を歩くモニターツアー 第2・3弾

時:①2月4日(日) 9:00~13:00  
②18日(日) 9:50~14:30  
場:①三輪崎漁港駐車場(新宮市)  
②JR古座駅(串本町) ※集合・解散  
定:各20人 [抽選](#)  
費:1,000円(ガイド料、保険料)  
申:郵送、FAX、Eメールで所定の申込書(申込先、県庁観光振興課、東牟婁振興局企画産業課、WEBサイトで配布)を①1月22日②2月5日までに問合先  
問:①新宮市まちなか観光情報センター 〒647-0014新宮市浮島6-15 ☎(FAX)0735-23-2311  
☎machinaka@zb.ztv.ne.jp  
②串本町観光協会 〒649-3505串本町串本33 ☎0735-62-3171 FAX0735-62-1070  
☎info@kankou-kushimoto.jp  
[鯨とともに生きる](#)

## 専門家教える経営力アップ講座

時:1月27日(土) 13:30~15:30  
場:わかやまビジネススクエア(和歌山市)  
対・定:県内事業者 20人 [先着順](#)  
申・問:FAXで所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を日本政策金融公庫和歌山支店  
☎073-422-3151 FAX073-432-3411  
[日本政策金融公庫和歌山支店](#)

## こころの安全パトロール隊員養成講座(一般向け)

時:2月10日(土) 13:00~17:00  
場:プラザホープ(和歌山市)  
定・費:50人 [先着順](#) 1,000円  
申・問:郵送、FAX、Eメールで住所、氏名、電話番号を心のSOSサポートネットワーク 〒640-0332和歌山市冬野1045 ☎080-5777-5560 FAX050-3730-2286  
☎info@cocosapo.net  
[心のSOSサポートネット](#)

まいつききんろうとうけいちょうさ  
**毎月勤労統計調査**

雇用労働者の賃金や労働時間、雇用の変動を毎月調査しています。調査対象事業所を把握するため、統計調査員が1月から2月にかけて事業所を訪問しますので、ご協力をお願いします。

**対象:**和歌山市、田辺市、新宮市、紀の川市、みなべ町、那智勝浦町  
**問:**県庁調査統計課 [WEB](#)

けんけつ  
**「はたちの献血」キャンペーン**

毎年1・2月は献血者が減少し、血液が不足します。あなたの血液で救える命があります。新たに成人を迎える若者を中心に、献血へのご理解とご協力をお願いします。

**問:**県庁薬務課 [WEB](#)



たいふう ごうひさいじぎょうしゃ しえん  
**台風21号被災事業者への支援**

被災された県内事業者の事業継続を支援するため、復旧に係る費用への補助・融資制度があります。詳しくはWEBサイトをご覧ください。

**①補助制度**  
対象は、建物、機械設備などの復旧に要する経費が100万円以上で、損害を受けたことの証明を市町村長から受けている方です。

**問:**(製造業)県庁企業振興課 [WEB](#)  
(製造業以外)県庁商工振興課 [WEB](#)

**②融資制度**  
対象地域の被災事業者は、通常とは別の保証枠が利用できます。

**対象地域:**和歌山市、海南市、橋本市、新宮市、紀の川市、かつらぎ町、九度山町  
※県内全域の被災事業者を対象とした融資制度もあります。

**問:**県庁商工振興課 [WEB](#)

ピーがた シーがたかんえん  
**B型・C型肝炎ウイルス  
検査で陽性の方へ**

検査の結果が陽性であった方が、肝疾患専門医療機関等を早期に受診し、適切な治療を開始できるよう必要なフォローアップや、初回精密検査および定期検査費用を助成しています。

**問:**県庁健康推進課、保健所 [WEB](#)

としよしつ  
**“りいぶる”図書室  
ブック  
ラッキーBOOKキャンペーン**

スタッフおすすめの本やDVDを袋詰めした「ラッキーBOOK」を貸出

**時:**1月4日～3月18日  
※図書利用カードを持っていない方は本人確認ができるものを要持参

**場:**\*県男女共同参画センター(和歌山市)  
**問:**会場 ☎073-435-5245 [WEB](#)



ろうどうほけん かにゅう  
**労働保険に加入していますか?**

労働保険は雇用形態にかかわらず、1人でも雇用しているすべての事業主に加入する義務がありますので、手続きを行ってください。

**問:**和歌山労働局 ☎073-488-1102、最寄りの労働基準監督署・ハローワーク

もよお  
**催し**

**青字施設** は65歳以上、障害者、高校生以下、外国人留学生などは入場無料  
**赤字施設** は入場無料  
**展**は展示 **イ**はイベント

けんりつ きんたい びじゅつかん  
**県立近代美術館**  
〒640-8137和歌山市吹上1-4-14  
9:30～17:00(入館は16:30まで)  
休館/月曜(祝日の場合次の平日)  
**☎ 073-436-8690**  
**FAX073-436-1337** 12/25～1/3

**展** コレクション展2018-冬春 特集「はじまりの景色」  
1月4日～4月15日

けんりつ ほんぶつかん  
**県立博物館**  
〒640-8137和歌山市吹上1-4-14  
9:30～17:00(入館は16:30まで)  
休館/月曜(祝日の場合次の平日)  
**☎ 073-436-8670**  
**FAX073-423-2467** 12/29～1/3

**展** 企画展「南楽音楽文庫 音楽の殿様・頼貞の楽譜コレクション」  
～1月21日

**展** 企画展「ふるさとからのおくりもの 新収蔵品展」  
1月27日～3月4日

けんりつ きい ふどき おか  
**県立紀伊風土記の丘**  
〒640-8301和歌山市岩橋1411  
9:00～16:30(入館は16:00まで)  
休館/月曜(祝日の場合次の平日)  
**☎ 073-471-6123**  
**FAX073-471-6120** 12/29～1/3

**イ** フカミンのおしゃべり考古学⑤  
1月17日13:30～15:00

**対・定・申:**15歳以上 30人 [先着順](#) 当日受付

**展** 冬期企画展「うつわに隠された物語ー装飾付須恵器の世界ー」  
1月20日～3月4日

**イ** 学芸員講座「岩橋千塚④」 1月27日13:30～15:30  
**対・定・申:**小学生以上 30人 [先着順](#) 1月12日13:00～

**イ** 展示講座④「冬期企画展」  
2月3・10日13:30～15:30  
**対・定・申:**小学生以上 30人 [先着順](#) 1月19日13:00～

けんりつ しぜん ほんぶつかん  
**県立自然博物館**  
〒642-0001海南市船尾370-1  
9:30～17:00(入館は16:30まで)  
休館/月曜(祝日の場合次の平日)  
**☎ 073-483-1777**  
**FAX073-483-2721** 12/29～1/3

**イ** 裏方探検ツアー② 2月10日10:00～12:00  
**対・定:**小学生以上(小学生は保護者同伴) 20人 [抽選](#)  
**申:**1月27日まで

けんりつ としよかん  
**県立図書館**  
〒641-0051 和歌山市西高松1-7-38  
閲覧室 平日9:00～19:00(土日祝は18:00まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)、毎月第2木曜、12/29～1/4  
**☎ 073-436-9500**  
**FAX073-436-9501**

**イ** ボランティアによる「おはなし会」  
1月20・27日、2月10日14:00～、2月3日11:00～

**イ** エントランスコンサート 2月2日12:00～12:30  
**定:**100人程度 [先着順](#)

かたおなみ こうえんまんようつかん  
**片男波公園万葉館**  
〒641-0022 和歌山市和歌浦南3-1700  
9:00～17:00(入館は16:30まで)  
休館/12/29～1/3  
**☎ 073-446-5553**  
**FAX073-446-5554**

**イ** 日曜体験教室  
「お雛様と5月の端午の節句を作ろう!」

**①** ポーセラーツ  
1月14日10:00～12:00

**②** 押し花額  
1月14日13:00～15:00

**対:**小学生以上(小学生は保護者同伴)  
**定:**各20人 [先着順](#)

**費・申:**①コップ1,000円、お皿1,300円など  
②2,000円 事前申込

**展** 企画展「名草まほろば絵画展」  
1月17日～3月31日

**イ** 日曜体験教室  
「楽しい手まりづくり(全2回)」  
1月21・28日13:00～15:00

**対・定:**18歳以上 10人 [先着順](#)  
**費・申:**1,800円(2回分) 事前申込

けんしよくぶつこうえんりよつか  
**県植物公園緑花センター**  
〒649-6211 岩出市東坂本672  
9:00～17:00(入館は16:30まで)  
休館/火曜(祝日の場合次の平日)  
**☎ 0736-62-4029**  
**FAX0736-63-2570** 12/26～1/1、1/15～19

**1**月の花ごよみ ツバキ・葉ボタン・ピオラ・洋ラン・シクラメン  
**イ** 2月の寄せ植え教室  
2月4日13:30～15:00

**定:**40人 [先着順](#)  
**費・申:**1,800円 事前申込

**展** 早春の洋ラン展 2月10～12日

**イ** 洋ランの育て方教室  
2月11日13:30～16:00

**定:**36人 [先着順](#)  
**費・申:**300円 事前申込

けんどうぶつ あいご  
**県動物愛護センター**  
〒640-1251 紀美野町国木原372  
10:00～17:00  
休館/火曜、12/29～1/3  
**☎ 073-489-6500**  
**FAX073-489-6504**

**イ** 犬・猫の飼い方講習会及び譲渡会  
①1月5・14・28日、2月1・18・25日11:00～  
②1月12日13:00～③1月26日13:30～

**場:**①県動物愛護センター②橋本保健所  
③西牟婁振興局(田辺市)

※譲渡を受けるには受講と、犬については狂犬病予防注射代2,640円が必要です。

※県動物愛護センターでは譲渡会を常時開催しています。

和歌山県優良県産品  
**プレミア和歌山**

『プレミア和歌山』は、“和歌山らしさ”“和歌山ならではの”の視点で審査し、優良な県産品を推奨する制度です。

うれひめ  
**熟姫**

果実の里、JA紀の里の特に選ばれた園地で栽培される糖度の高い果実を食べ頃に熟させたキウイフルーツです。

紀の里農業協同組合  
☎0736-73-7200

抽選で**10**名様にプレミア和歌山推奨品「熟姫(12個入り)」をプレゼント!

1月22日(月)<消印有効>までに住所、氏名、年齢、電話番号、商品名、県民の友への感想を記入のうえ、ハガキで〒640-8585(住所不要)和歌山県広報課「プレミア和歌山プレゼント」係へご応募ください。

※皆さんの個人情報は、和歌山県個人情報保護条例に基づき適切に取り扱います。

**問:**県庁広報課  
☎073-441-2032

プレミア和歌山 [Q](#)





# 和歌山PRキャラクター きいちゃんのワンダフルわかやま

和歌山のすばらしいモノや地域の自慢などを「きいちゃん」が紹介します！  
今回は、高い技術力を誇る和歌山の地場産業の一部をご案内します。



和歌山のニット生地は、風合いがよく、高級ブランドにも使用されているよ。



パイル織物は、独特の光沢と風合いなどを持つ特殊織物。衣料や寝具のほか、インテリア用品、車両シートなどにも使われているよ。



手織機による手工業的技術の特殊織物「再織(さいおり)」は、世界的にも珍しい特殊織物。

問 県庁企業振興課 ☎073-441-2758 WEB

## 和歌山の地場産業

高い技術力で優れた製品を製造する



和歌山の主な地場産業には、繊維・漆器・家庭用品など数多くあり、現代の生活に対応した優れた製品が生み出されています。丸編ニット生地の生産量は全国第1位で、約4割のシェアを誇り、横編ニット生地および丸編ニット製品の製造とともに、全国屈指のニットの総合産地です。橋本市を中心に企業が集積しているパイル織物は、一大産地を形成し、圧倒的シェアを誇っています。

和歌山の地場産業は、日本はもとより世界にも誇れる確かな技術力を持っているよ。そして、私たちの生活のあらゆるシーンを支えているんだワン！



消費者のニーズに応えるため、どんどん進化しているよ。



漆器は生活空間を彩る日用品として今も人気があるよ。

デザイン性だけでなく、使いやすさや耐久性も兼ね備えている家庭用品。

紀州漆器は、国指定の伝統的工芸品であり、全国三大産地のひとつです。現在もさまざまな素材を取り入れ、美しく丈夫な製品づくりを行っています。海南地域は、バス・キッチン・トイレ用品などの家庭用品を中心とした全国有数の産地です。

このように和歌山には、新たな独自性を打ち出し、高い技術力で国内はもちろん海外でも人気を博している、素晴らしい製品がたくさんあります。

## 健康長寿

日本一をめざして 8

健康をめぐる現状の要因を考える

県福祉保健部健康局長 野尻孝子



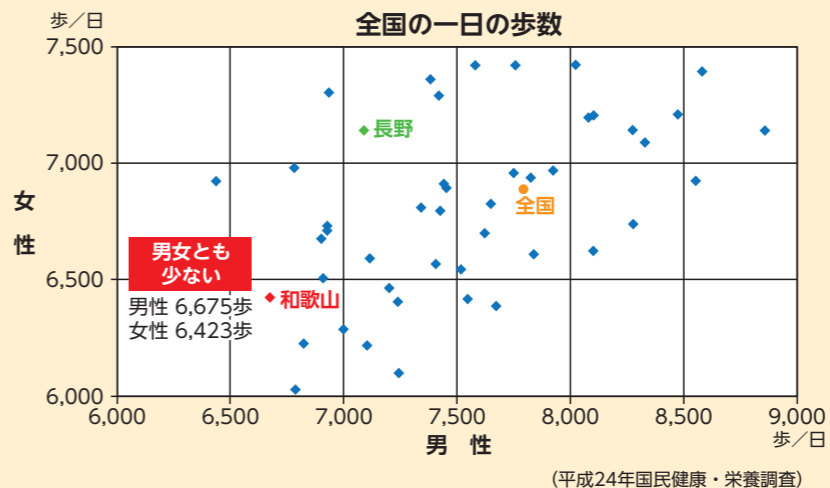
適度な運動は健康づくりに欠かせません。最も手軽にできるのが歩くことです。

本県の一日の歩数は図に示すように、男女ともに歩かない県で、健康増進に適切といわれる一日8,000歩には及びません。

軽自動車の一世代あたりの保有台数は、長野県が全国3位で本県の全国13位より高いですが、一日の歩数は本県より多いことから、本県ではあまり歩く習慣がないことが考えられます。

そこで、歩くなどの運動習慣を地域ぐるみで行っていただくこと、昨年10月から開始したのが、「みんな実践！健康づくり運動ポイント事業」です。自治会または個人単位で参加することができ、一日8,000歩以上で1ポイントがたまる仕組みです。1月末には、歩数を自動でカウントする便利な専用アプリを利用いただけようになります。

振るって参加して、歩く習慣を身につけてください。



## 若者たちが輝く和歌山へ

若者たちが輝く和歌山へ

問 県庁青少年・男女共同参画課 ☎073-441-2555

若者は、地域の将来を担う宝です。一人ひとり、大きな可能性を秘めています。若者たちがその可能性を伸ばし、それぞれが力を発揮して輝くことが、きっと和歌山の未来を明るくするはずです。

しかし、「ニート」や「ひきこもり」のように、本来持っている力を発揮できていない若者も、現実には少なくありません。必要なことは、若者たち一人ひとりの良いところに目を向け、温かく見守り、支え、育てることではないでしょうか。

県では「若者サポートステーション With You」を県内3か所に設置し、さまざまな悩みや問題を抱えた若者に寄り添って、就職や進学などの進路を自ら選択して社会的に自立できるように、支援を行っています。どうか一人で悩まず、お気軽にご相談ください。





広報課からのお知らせ

テレビ テレビ和歌山 WTV

新春特番 知事対談

ゲスト:高杉良氏(作家)

1月1日(祝) 10:00・(再)3日(水) 16:30

県議会新春特番 尾崎議長ふるさと対談

ゲスト:佐々木芽生氏(映画監督)

1月1日(祝) 10:30・(再)3日(水) 17:30

きのくに21 日曜 9:30・(再) 18:30

1月14日 わかやまジビエを味わおう!

1月21日 謎解き モバイルスタンプラリー

1月28日 知事と語る

県民チャンネル 月・火・木・金・土曜 21:55

マンスリー県政 ニュースワイド

※1月は放送がありません。

ラジオ 和歌山放送 WBS

新春特番 知事対談

ゲスト:高杉良氏(作家) 1月1日(祝) 9:10

県議会新春特番 尾崎議長ふるさと対談

ゲスト:佐々木芽生氏(映画監督) 1月1日(祝) 10:10

県庁だより 毎日 11:40・(再) 18:00

※土・日曜は再放送がありません。

ラジオでお届け!県政最前線 火曜 15:40~16:00

放送内容・時間は都合で変更する場合があります。

国際博覧会を大阪・関西へ!

大阪・関西での2025年国際博覧会の開催をめざし、関西広域連合の一員として、和歌山県でも誘致に取り組んでいます。万博誘致を実現するため、ぜひとも誘致委員会会員への登録をお願いします。



問:2025日本万博博覧会誘致委員会事務局

☎06-6944-6573 expo2025

広告 県収入の一部とするため有料広告を掲載しています。県庁広報課 ☎073-441-2032

知事メッセージ

県民の皆様へ



観客民主主義

政治評論家として高名な篠原文也さんのお話の中に出てきた言葉ですが、本当にそうだなあと思ったので、頭に残りました。

民主主義で大事な事は、すべての人が参加するところにあると思います。その参加の最も重要な手段が選挙であり、投票であるわけですから、我々は最も良いと思われる候補、政党を投票で選ぶ権利とともに義務があります。そして、選んだ責任もあるわけです。

ところが、日本で現実起こっていることは、すぐに流行の政治家や政党がえらい人気を博し、みんながスターを見るように熱狂し、そして時間が経つと、もう飽きたとでも言うように嫌ってしまうという現象です。

考えれば、これは、舞台の上で歌や踊りを演ずるタレントや俳優を見るものの見方でしょう。舞台上と観客とは完全に別個の存在で、人々は見物に飽きたら劇場を出て行き、気の向くまま、また別の人々が演じている劇場に観客として赴くという仕掛けです。観客民主主義と言われる所以です。

最近の政治に対する我々日本人の関わり方を見てみると、まさにこの観客民主主義そのものです。あの人が気に入った、この人が嫌い、あの党が人気、この党はやはり廃れ。まさに観客が舞台を見ているが如きです。でもこれは如何なものでしょうか。舞台上のことに違っていて、現実の政治は我々全体の生活に繋がることなのだから、好きだの嫌いだのと言っているのではなく、我々は、民主主義の担い手として選挙を通じて我々の生きる道を選択しなければならないのです。責任があるのです。

観客民主主義の典型的なフレーズは、大分前の政権交代期の選挙の時によく言われ、マスコミなどで拡散した次の言葉です。「〇×党には、そろそろお灸を据えてやらねばならない。」これは観客に徹した人々だけが遠慮なく言える言葉ではないでしょうか。観客民主主義にすっかり浸り、余韻に浸りつつ劇場を出てきた観客が目にする光景が、すっかり変わってしまっていて、廃れ切ったこの国や地域であったというようなことがあってはなりません。

和歌山県知事 仁坂 吉伸